

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	ハザン省、クアンビン省、クアンガイ省に暮らす少数民族の子どもが整備された教育環境で児童参加型の初等教育を受けられるようになる。 これまでに、児童参加型授業に関する教師トレーニングが実施され、参加した教員がこれらの手法を日常の授業に取り入れ始めている。
(2) 事業内容	本事業で指導者としての役割を担うコアチームを選出し、トレーニングを開始した。コアチームの主な構成員は、対象地域の教師22名、教育訓練省職員8名など。当初、教師は20名を予定していたが、対象地域の基幹校が増えたため、人数を拡大した。現在までに、以下の活動を実施した。 <u>1. 子どもにやさしい教育環境の整備</u> 1. 1 教室建設や設備に関する基準の見直し 既存のインフラガイドラインの見直しは、現地コンサルタントではなく、スタッフが実施予定。 1. 2 教室建設および教室備品の支給 4つの村(ハザン省ナムザン、ランバイ、クアンガイ省マンム、ヌオックラ)で各2教室、1つの村(クアンビン省バローク)で3教室、合計11教室の建設を開始した。ハザン省では対象校を変更し、教員スペースの設置を追加、クアンビン省では教室をひとつ追加した(変更報告書提出済)。各コミューンでは、人民委員会との覚書の取り交わし、設計図の作成、建設業者の選定を実施した。一部地域では、教室建設地となる山や畑などの土地整備、地雷の確認も行っている。 1. 3 衛生・給水設備の設置 1. 2の対象校のうち、ハザン省とクアンガイ省のあわせて4校において、トイレと給水設備の設置準備を行った。クアンビン省の1校では、省政府の支援が決まったため、当事業での設置は中止した。(変更報告書提出済) 1. 4 学習教材の支給 学習教材セットの支給に向けて、現在、各省の教育訓練省と教材の必要数や内容を再確認中。 <u>2. 教師対象トレーニング</u> 2. 1. 子どもにやさしい教育環境の活用 2. 3のベトナム語を母語としない児童サポートの教師トレーニングの追加にともない、今年度の実施は中止し、来年度に延期する。(変更報告書提出済) 2. 2. 現状についての話し合い、改善策検討 各省でワークショップを実施予定。 2. 3. ベトナム語を母語としない児童サポート 3月7日～10日、4月25日～28日に、クアンガイ省およびダナン市にて、児童参加型授業に関する教師トレーニングを実施した。クアンビン省およびクアンガイ省のコアチームメンバーを中心に、それぞれ35名、33名が参加。各小学校では、教室レイアウトや授業の実施方法などに、変化が表れ始めている。参加者は、各コミューンで地域

	の教師全員を対象とするトレーニングを2013年5月より展開中。 2. 4. 教師間の学びあい 2013年4月8日～12日に、日本人教育専門家である佐藤雅彰氏と津久井純氏が中心となり、公開授業や教師同士の学びあいなどに関するトレーニングを実施した。専門家2名は、事前にクアンビン省の学校を視察。教育訓練省(中央政府)の専門家を始め、同トレーニングに対する各方面の関心が非常に高く、参加者は予定より多い49名となった。コアチームの教員22名には、授業観察で使用するビデオカメラを支給。ハノイ市内小学校の授業観察も行った。今後学びあい実施をけん引するモデル校として、各郡1校ずつ計5校の小学校を選定した(ハザン省ナンマ、タンティエン、クアンビン省チョンホア1、クアンガイ省バト、ソントウオン)。
(3) 達成された効果	直接裨益者数および間接裨益者数は、計画どおりの予定。指標に基づく現在までの進捗状況は、以下のとおり。 1) 子どもにやさしい教育環境の整備 -新しく建設された教室で授業を受けられるようになった児童の数: 0人(0%達成、現在建設中のため) -新しい学習教材を活用できるようになった児童の数: 0人(0%達成、現在支給に向けて準備中のため) 2) 教師対象トレーニング -トレーニング後、少数民族の児童向けに授業内容を調整した教師数: 15コミューンの教師120人(25%達成) -学びあい公開授業を実施した回数: 対象15コミューンの基幹校22校で各1回実施(50%達成) -学びあいを理解し、各コミューンで継続参加する教師の数: 同じく対象15コミューンの教師27人(6%達成、トレーニングに参加した教員)
(4) 今後の見通し	小学校は、2013年6月から8月まで夏休みとなる。事業は計画どおり進捗しており、今後は主に以下を予定している。 ● 教室建設、教室備品の支給、衛生・給水設備の設置は、新学年の開始となる2013年9月までに完成予定。 ● 学習教材は、2013年6月～9月に支給予定。 ● 現状についての話し合い、改善策検討のワークショップは、2013年7月～9月に各省にて実施予定。 ● ベトナム語指導に関する教師トレーニングは、トレーニングを1回追加し、2013年6月と7月にハノイで実施予定。 ● 教師間の学びあいに関する教師トレーニング(第2回)は、2013年9月にクアンガイ省で実施予定。 ● 各コミューン(15コミューン)における教師トレーニングは、地域の教師全員が参加できるよう、コアチームが継続して実施。